



華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第13号
【発行日】 令和5年1月31日
【連絡先】 022-296-8101
【文責】 副校長 大泉 真澄

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

SR冬巡検無事終了 泉ヶ岳の自然の中で学ぶ

1学年は、1月27日（金）に泉ヶ岳にてSR冬巡検を実施しました。実施1週間前の20日（金）に活動場所となるオーエンス泉岳自然ふれあい館の担当の方から、当日午後に予定しているスノーシューを装着してのハイキングは、現時点の積雪の状況では実施できないとの連絡を受けていました。この連絡を受けて、計画変更も想定していましたが、今季最強の寒気の影響で25日（水）からこの冬一番の厳しい冷え込みとなり、オーエンスの活動予定場所の積雪が50センチメートルを超え、当初の計画通りの学習活動を展開することができました。

午前中は、「我々の木」の観察を中心に活動してきました。具体的には、樹形のスケッチ、樹木の直径や高さの測定、相対照度の測定、冬芽の観察、林床の環境観察などに取り組みました。

生徒たちは、「我々の木」が季節の移ろいの中でどう変化しているかに興味津々で、仲間と協力しながら熱心にデータを収集していました。その様子から実証的かつ科学的に問題を捉える力が身に付いてきていることを実感したと、引率した学年担当教員が話していたのが、印象的でした。



1月 観察の様子

4月 観察の様子



生徒会 朝のあいさつ運動

生徒会総務のみなさんから、気持ちのよいあいさつの声掛けをもらって1日がスタートしてすることができます。



イングリッシュ・キャンプ 2泊3日で開催

明日2月1日（水）から3日（金）にかけて、東北自治総合研修センターにおいて、2年生のイングリッシュ・キャンプを3年ぶりに開催します。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて、令和2年度は1月にグループワークの時間を減らし、発表を中心にしての校内で開催。令和3年度は開催時期を3年生の4月に変更し、校内のバカロレア棟や二華会館を使用して開催してきました。

この行事は二華中ができて2年目から開催している行事で、最終日に英語によるプレゼンテーションの発表会が行われるのも、恒例となっています。

キャンプ中は、ほぼすべての活動で、生徒8～9名の班に外国人講師が1人つきます。例年、最初は初対面の講師に遠慮がちな生徒たちも、様々な活動をする中でどんどん距離が近くなり、共により良いプレゼンテーションを作り上げるためのチームとなっていきます。

最終日は各チームのプレゼンテーションを発表し合います。流暢な英語でジェスチャーを加えながら、ときにユーモアを交えつつ、堂々と発表する姿を今から楽しみです。

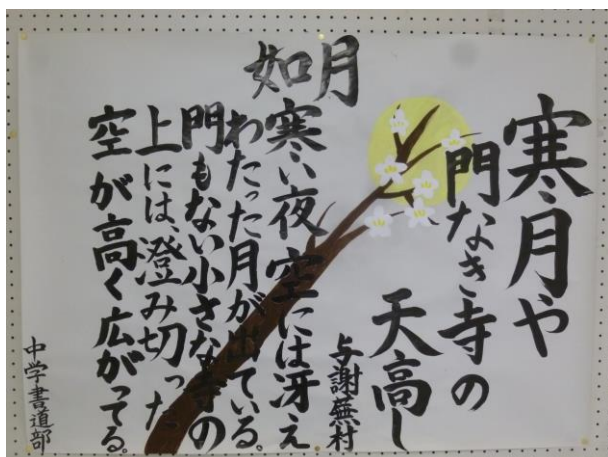
3日間、英語でのコミュニケーションを通じて講師と絆を深め、楽しく表現する今回の学習を今後の学ぶ意欲につなげていくよう期待しています。

中学アドバンスト終了 中学3年生は5教科に挑む

1月23日（月）に中学1・2年生が国語・数学・英語の3教科。1月25日（水）26日（木）に中学3年生が国語・数学・英語・理科・社会の5教科の試験に取り組みました。本校では、思考力・判断力・表現力を要するハイレベルな問題に挑むことで、全国レベルで実力を測り、将来の大学受験に向けた目標設定に役立てています。



7階ホールで問題に取り組んでいる3年生の様子



2階の廊下には書道部の作品（左の写真）が飾られています。

前号の学校日よりもお伝えしましたが、書道部のみなさんは廊下の展示スペースを使って、時々合わせた作品を展示する活動を継続しています。

次の作品も楽しみにしています。